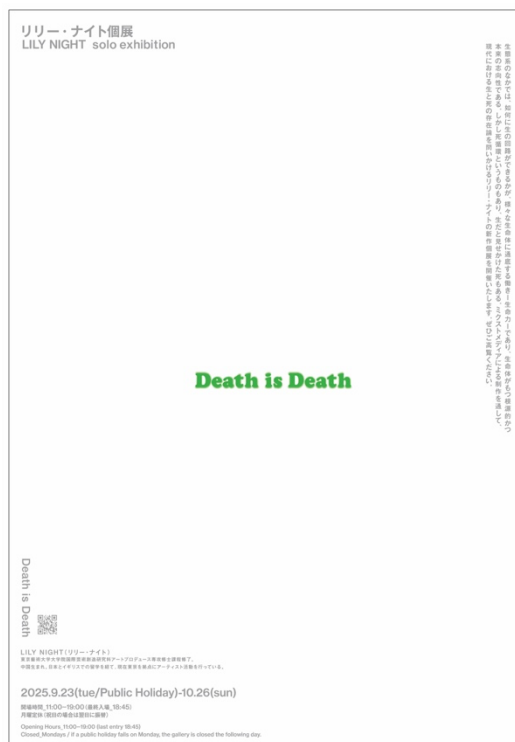




2025 年 9 月 16 日
国立大学法人東京芸術大学

東京藝大×JR 東日本 上野駅ギャラリー「CREATIVE HUB UENO "es"」
リリー・ナイト 個展「Death is Death」開催のお知らせ



CREATIVE HUB UENO "es" では、リリー・ナイトの
個展「Death is Death」を、2025 年 9 月 23 日（火祝）
から 10 月 26 日（日）まで開催いたします。

「生態系のなかでは、如何に生の回路ができるかが、
様々な生命体に通底する働きー生命力ーであり、生命
体がもつ根源的かつ本来の志向性である。しかし死循
環というものもあり、生だと見せかけた死もある。」

本展では、ミクストメディアによる制作を通して、現
代における生と死の存在論を問いかけるリリー・ナイ
トの新作を展開いたします。この機会に、ぜひご覧
ください。

<開催概要>

- 展示会名：リリー・ナイト 個展「Death is Death」
- 会期：2025 年 9 月 23 日（火祝）～2025 年 10 月 26 日（日）
- 休場：月曜定休（祝日の場合は翌日に振替）
- 時間：11:00～19:00（最終入場 18:45） □入場：無料
- ウェブサイト：<https://ueno-es.jp/>
- 会場：CREATIVE HUB UENO "es" 東京都台東区上野 7-1-1（上野駅浅草口付近）

□推薦コメント

リリー・ナイトは写真/ドローイングと物質的な素材を使う表現活動をおこなうアーティストで、
私たちが住む社会と個人の関係性を内部と外部の双方から見つめるような鋭い批評性を持って
いるところが魅力です。今回は資本の暴力性と向き合う生と死をテーマにする展示をおこなうと聞
いて大変楽しみにしています。

東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科アートプロデュース専攻 教授 住友文彦

□作品ジャンル

ミクストメディアによる平面作品

□主な展示作品

《status of the shared #1》2025 年 ミクストメディア
プラスチックシート、水彩、アクリル絵具、紙、段ボール / 720×920×10 mm

■作家プロフィール

リリー・ナイト LILY NIGHT

東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科アートプロデュース専攻修士課程修了。中国生まれ。日本とイギリスでの留学を経て、現在東京を拠点にアーティスト活動を行っている。

主な展示歴

2024 年 目撃する影 | EUKARYOTE
2023 年 MEET YOUR ART FESTIVAL | 寺田倉庫エリア
2022 年 sub-sublime | デカメロン
2022 年 A Picnic to the Clear Sky | 京都岡崎蔦屋書店
2022 年 Exchange Time | ソニーイメージングギャラリー
2022 年 出版記念展 ABSCURA | リコーイメージングスクエア
2021 年 Enter the Void | NOHGA HOTEL UENO TOKYO
2021 年 局部麻酔 | 銀座蔦屋書店
2020 年 i was real | kanzan gallery
2020 年 LAST NIGHT | ふげん社



©リリー・ナイト

□過去の作品

《Invented Spectrum #6》2024 年 ミクストメディア
顔料、アクリル絵具、レジン、フィルム、紙、段ボール / 510×370×10 mm



■CREATIVE HUB UENO "es"とは

東京藝大と JR 東日本の包括連携協定の第一弾として、上野駅の交番跡地をリノベーションし誕生したギャラリーです。東京藝大の学生・卒業生の若手アーティストの作品を展示し、時代を映し出す芸術作品に触れ合う機会をつくります。また、上野駅全体を美術館に見立て、駅構内に点在するアート作品等をご案内し、多様な文化交流の場を創出していきます。ギャラリー名の“es”（エス）とは、心理学用語で「無意識の領域」を指し、多様な欲望やエネルギーを内在し、小さくとも無限の表現領域を体現できるスペースを目指して命名しました。

